

矛盾がある

神の教えが

明らかになされた

青山ライブ出版

aduma makoto

東誠

◎矛盾がある神の教えが明らかにされた 目次

宇宙が誕生する前から限られた空間の中に存在していた神の魂 7

人間の雛型の元になっている何種類もの原始的な多細胞生物 15

宿し込みの真実 21

いざなぎのみこと、いざなみのみこと、神 27

人間の魂 31

差し引かれて宿し込まれた人間の雛型 33

知恵の仕込みと文字の仕込み 39

最後に残った二匹の猿 43

魂が待機する魂の待機場所 47

牛馬の道と、地獄 53

神 59

私事 71



宇宙が誕生する前から限られた空間の中に
存在していた神の魂

宇宙が誕生して138億年になると考えられている宇宙。その宇宙がどの様にして誕生したのかはつきりしたことは今も解っていません。

先ず最初にビックバンが起きて、宇宙が誕生したと考えられている宇宙。その宇宙がビックバンという大爆発が起きて宇宙が誕生した宇宙の中に、自然に数々の星や太陽、地球、月が誕生し、誕生した地球に、植物、生物、人間が誕生したという順番ではありません。

宇宙が誕生する前から、神の魂と、光が共に限られた空間の中に存在していました。人間と同じように、神にも魂がある神の魂が正義と秩序でできている神の魂の中に、神の意思、神の意志、神の意識が、神の魂の中に存在している神の魂が、神であります。

正義と秩序でできている神の魂と光が、宇宙が誕生する前から神の魂

と光りが共に限られた空間の中に存在していた神の魂と光りが、限られた空間の中に、もうこれ以上留まることができなくなるまでとてつもなく巨大に成熟した神の魂が、限られた空間の中にもうこれ以上留まることができなくなるまで巨大に成熟し、限界に達した時。神の魂の中に存在している神の意識が働き大爆発をして神の魂が宇宙を誕生させました。

神の魂が大爆発をして宇宙を誕生させた神の魂は、神の魂が大爆発をしたことで粉々になって神の魂が無くなってしまったのではなく。神の魂が大爆発をして宇宙を誕生させた神の魂と光が共に宇宙の中に溶け込み、宇宙の中に充満した神の魂は、先ず初めに宇宙の中に何力所にもガスやチリを創り出します。

神は、宇宙の中に何力所にも創り出したガスやチリを集め、集めたガ

スやチリを固めて、神は何力所にも岩石の塊を創り出した岩石の塊で、小さな星を創り出します。

神は、小さな星を創り出した小さな星を引き寄せ、さらに大きな星を神は創り出します。そうして宇宙の中に創り出された大小数々の星と共に、太陽、地球、月が創り出された太陽を中心に、太陽、地球、月という順番に宇宙の中に並べられた地球に、神は、生物、植物を創り出し、人間を創造し、人間を造り出します。

神の魂が宇宙の中に溶け込み、宇宙の中に充満している神の魂が常に働き、神の魂が数々の星と共に太陽、地球、月など総てを常に神が支配し動かしているから、数々の星と共に太陽、地球、月などが秩序を持つて動いています。

ある日、突然ビックバンが起きて宇宙が誕生した宇宙の中に、自然に数々の星と共に太陽、月、地球が自然に宇宙の中に誕生したわけではありません。

宇宙が誕生する前から神の魂と光りが共に限られた空間の中に存在していた神の魂が、限られた空間の中で巨大に成熟した神の魂が、限られた空間の中に留まることができなくなり、限界に達した時。神の意識が働き、光りと共に限られた空間の中で神の魂が大爆発をして、宇宙を生させた神の魂が宇宙の中に溶け込み、宇宙の中に充満した神の魂が宇宙の中に数々の星と共に太陽、地球、月を創り出した太陽を中心に、太陽、地球、月という順番で宇宙の中に並べた地球に、生物、植物、人間を神が創造し、人間を造られたという順番でないと。宇宙が誕生した謎

も、人間が地球上に存在していることや。そして数々の星と共に太陽、地球、月が秩序を持って動いていることなどの総ての事実を矛盾無く説き明かし。宇宙の中で起きる総ての現象を矛盾無く説明することができません。

宇宙を誕生させた神の魂が宇宙の中に数々の星と共に創り出した太陽を中心に、太陽、地球、月という順番で並んでいる太陽と、月は、神の魂が創り出したものであります。

したがって宇宙の中に存在している太陽と月は、神の魂が創り出した神の化身であるのが太陽と、月であるということになります。

神の魂が創り出した神の化身である太陽、月が、天理教経典で、太陽、月が真実の神であると教えられていることに何の矛盾も、何の問題も無

いということになります。

神の魂が宇宙の中に溶け込み、宇宙の中に充滿している神の魂が宇宙の中に存在している総ての物を支配し、総ての物を神の意志で動かされているから数々の星と共に地球も回転し、数々の星が秩序を持って動いています。

地球が回転することで夜と昼が作り出され、地球に植物が育ち、生物が寝たり起きたりして生物や植物の循環が振り返されているのは、地球が回転することで総ての現象が起きているのは、神の意思、神の意志、神の意識が常に働いているから、宇宙の中で総ての現象が起きています。インターネットで密教を検索してみると、曼荼羅の中心に描かれている大日如来は宇宙の真理を現し。宇宙そのものを指し。すべての生命は

大日如来から生まれると密教で教えられている大日如来は宇宙を現し。宇宙の真理を現し。宇宙そのものを指している大日如来が描かれている曼荼羅を通して、宇宙に真理があると密教で教えられています。

大日如来が曼荼羅の中心に描かれている大日如来から総ての生命が生まれる。その宇宙の中に真理があると密教でも教えられているように。人間は昔から、神の魂が宇宙を誕生させた神の魂が宇宙の中に溶け込み、宇宙の中に充滿している神の魂が、数々の星と共に太陽、月、地球を創り出し、人間を創造し、人間を造り出した神の魂が宇宙の中に存在している神の魂を人間は直感的に昔から人間は感じていたのです。